

提出された意見とその意見に対する市の考え方について

	意見の要旨	意見に対する考え方
1	市議会議員に女性の進出を働きかける記載がない。少子高齢化社会だからこそ、女性が市政運営に携わることが大事だと思う。	議会における女性の参画拡大は、重要な問題であると認識しています。政治への立候補は、行政として直接関与できない範囲のものでありますので、施策については原案のとおりとさせていただきますが、課題のひとつとして記載させていただきます。
2	国の政策は女性活躍ばかりで男性が差別されている。男女、障害の有無など関係なく、平等にしてほしい。	男女共同参画は、男女が平等になることを目指しています。しかし、現在はまだ様々な分野で女性の進出が遅れていることから、男女の差を縮小するための、女性を対象とする取組が多いことも事実です。今後、各種事業によって男女の差が縮小するに従い、取り組む内容等も変わってくるものと思われま。
3	子どもに対する暴力は許せない。	児童虐待は重大な人権侵害であり、とても重要な問題です。子どもと子育てに関する問題は非常に広範囲にわたることから、市では「日立市子ども・子育て支援計画」を別に策定しており、その中で、子どもに対する暴力の問題も取り上げて推進していますので、原案のとおりとさせていただきます。